



Spirit
Sympathy
Self-Control

平成28年10月2日(日)



こやす坂

第 41 号

平成29年3月1日

発行
金沢桜丘高校PTA

第28回 3S歩行



平成二十六年四月八日、桜咲き誇るこやす坂を娘と一緒に登り、入学式を迎えてから早三年が経過しようとしています。これまで全くと言ってよいほどPTA活動経験がなかった私を根気よく支えて下さいました役員・実行委員の皆様、校長先生をはじめとする教職員の皆様、本当にありがとうございました。

本校は昨年五月十一日に谷本石川県知事をお迎えして、新校舎完成記念式典が執り行われました。伝統的、文化的な建築物である三桜会館と機能的で最新鋭な新校舎が融合し、創立一〇〇周年に向け、新しい歴史がスタートしました。

その校舎で九月一日、二日の二日間で行われた桜高祭は生徒一人一人が自由に主張をした大変すばらしい学校祭となりました。特に二日目の最後に全校生徒、教職員、PTA関係者が体育館に集まり大声で校歌を斉唱した際には大変感動しました。

十月二日晴天の元、本校の伝統行



はばたけ未来へ

PTA会長 山田 豊

事ともいえる3S歩行が行われました。生徒たちが自分自身の限界に挑戦し、限界の中でも友を思いやり、ともに励まし合う姿は何物にも代えがたいものでした。生徒、教職員、PTA関係者みんなにとって大変な行事ではありますが、今まで続いてきたことの意味が十二分に実感できる行事でした。本年度は天候に恵まれたおかげで、完歩率が上がりましたが、同時に暑さや日焼けに悩まされる生徒も目立ち、今後の教訓になりました。

最後に、これから一年生、二年生は新入生を迎えるとともに充実した新しい一年をこの桜丘高校で過ごすことと思います。そして三年生はここから新しい世界へと挑戦し旅立ちます。三年間桜丘高校で学んだこと、先生方、保護者、地域の方々への感謝の気持ちを胸に未来にはばたくものと信じています。

校訓である「質実剛健」と校是である「文武両道」を胸に「いざ出陣」。



桜丘の品格と個性

学校長 下根 浩明

この一年、PTA会員の皆様には桜丘の様々な教育活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、卒業生の保護者の皆様には、お子様が実り多き三年間の桜高生活を終え、晴れの門出を迎えられたことに心よりお祝いを申し上げます。卒業後も生涯にわたり、本校で培った質実剛健、文武両道の三桜魂を携え、世のため人のため、幅広く社会に貢献されることを願っております。

さて、今年度の桜丘の大きな出来事は、言うまでもなく新校舎の完成でした。五月には谷本石川県知事をお迎えし、新校舎完成記念式典を行いました。本校の伝統に新たな歴史を刻みました。この新校舎という恵まれた環境を存分に活かし、生徒が持つ可能性の芽をさらに伸ばすため、教職員一同、創意工夫し、熱意を持って桜丘のさらなる発展につなげたいと考えております。

かつて、日本百名山を定義した石川県出身で小説家兼登山家の深田久弥はその選定に際し、三つの基準を設けました。それは、その山の「品格」、「歴史」、「個性」の三つです。この基準は名門校の基準にも当ては

まります。つまり、学校の品格、歴史、個性という三つの基準です。桜丘は名門校といえるのだろうか。品格はそこに学ぶ生徒達の規範意識やマナーを含めた人間性、歴史は伝統、そして、個性は質実剛健、文武両道といえます。

創立九十六年目を迎え、各界で活躍する二万八千名の卒業生を輩出する桜丘は、県内では、長い歴史、伝統を持つ有数の高校です。問題は品格と個性。この二つについては伝統の上に胡坐をかき、研鑽を怠れば、瞬く間に輝きを無くし、色あせてしまいます。教職員のみならず、先輩達も、生徒達、後輩達に絶えず桜丘の品格と個性を伝え、理解させ、実践させていくという覚悟が必要で

す。よく外部の方々から、「桜丘の生徒はいつも明るくて元気な挨拶をしてくれて、大変気持ちがいい。」「桜丘の生徒の制服の着こなしや態度は素晴らしい。」とお褒めの言葉をいただきます。また、「どうして、勉強も部活も頑張れる生徒になるのですか?」と尋ねられることもしばしばです。これはとてもうれしい反面、この程度で喜んではいけないと

戒めています。桜高生が秘める無限の可能性を考えるならば、もっと高みを目指し、磨きをかけることによって、さらに成長できる生徒達です。そのためには、一人ひとりの生徒がもっと自信を持つことが必要です。自信とは自分の価値を信じる気持ちです。今まで出来なかつたことが出来るようになったり、誰かの役に立つような経験を数多く積むことで、自信は徐々についてきます。自信がつけば、何にでも挑戦できますし、人に優しくもなれます。また、AIやIoTが進歩する予測不能の未来において、目の前の困難から、決して逃げず、克服しようとする逞しさにもつながると思っております。

桜丘では生徒がもっと自信を持つように、授業、部活動、学校行事以外にも社会と関わる様々な取り組みを行っています。生徒自身の心が受け身で、仕方なくやらされているようでは効果は期待できません。どうかご家庭におきましても、お子様がいろんな事に興味・関心を持ち、主体的にチャレンジすることが自信につながり、それが人生を豊かにし、幸せにつながることを伝えていただければと思います。

保護者の皆様には、今後とも桜丘の教育方針にご理解を賜るとともに、桜丘の品格、個性のなお一層の向上にご支援、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。一年間本当にありがとうございました。



高松

千里浜

山田会長のあいさつ

START

桜高祭のめった汁作り

PTA副会長 吉田 栄利子



桜高祭二日目(九月二日)にPTA模擬店「レストランゆたか」を出店し、めった汁+おにぎり一個セツトとカレーを販売しました。めった汁は、3S歩行の時につかたて帰ってくる生徒たちをねぎらうPTAの伝統メニューであり、今回はその試作を兼ねて作ります。

今年の桜高祭は、三桜プラザをメイン会場として盛大に行われ、私たちもその一角に出店させてもらいました。着いてすぐから準備している生徒たちの熱気に包まれ、ワクワクしながら作業を進めていきました。桜高祭でのめった汁はカット野菜を使い、一度に五十人分を作れる大鍋二つで一〇〇人分を作ります。本番の3Sでは、野菜などの材料は全て自分たちで切り、量も一二〇〇人分となるのでそのための作業効率を考えるのも今日の重要な仕事となります。また、不慣れな大鍋での調理もなかなか難しく、一人分の盛り付けの量の加減や煮込み時間の判断に苦労しました。結果、早々に食べに来てくれた何人も生徒を待たせてしまった事は反省点として、今後は活かしていきたいと思えます。

私は、一年生の時から毎年桜高祭のめった汁作りに参加させて頂きました。一年目は何をし

ていいか分からず不安な中、周りの方々にめった汁作りだけでなく、学校生活での色々な事を教えてもらいました。二年目からは、参加してくれた多くの方々と他愛のない話をしながら楽しく作業する事ができ、この時間が毎年保護者のコミュニケーションを図るいい機会になっている事を、うれしく思いました。また作業の合間には、ステーションイベントを見たり、模擬店で飲食したりと、本当に貴重な一日となりました。

今年度の桜高祭、そして3S歩行に参加していただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。来年度の更なる発展を願っています。



噂の3S歩行

PTA副会長 熊野 盛夫

桜丘高校についてこれまで聞いていたこと。こやす坂は桜がきれいだが勾配がきつい。生徒から高校生活がエンジョイ・オーラがでている。部活と勉強の両立ができています。男女の仲が良く映画のモデル校としてもふさわしい。3S歩行という何かとつもない行事がある。

男女の仲はともかく、文武両道、そして生徒全体で、それぞれに悩みながらも前向きに取り組む姿勢が、明るい校舎全体から溢れ、聞きしに勝る素晴らしい校風に関心しておりました。そして十月二日。日曜日。晴天。最も想像しがたい噂の3S歩行の日



がやつてまいりました。羽咋市の千里浜に集う先生方、生徒、PTA関係の皆様。私も、全行程歩行指導という役割の元、銅鑼の音とともに歩き出しました。あつという間に視界から消えていく先頭集団。遠足のように和気あいあいとした雰囲気。しかし、四十三kmを超える距離を歩く、という事は私自身未知なる領域で、高鳴る鼓動と昨夜の寝不足を悔やみつつも、一歩一歩進んでいきました。次第に、声もまばらになり、団子状の桜高生は長く一本の線に。私は最後方で、生徒たちに声をかけながら、歩きました。立ち止まっても、座り込んでも、また立ち上がり歩もうとする生徒たちの一生懸命な姿勢に心打たれました。

しかし、私は、三十二kmの内灘高校でタイムアウト、失格になりました。気持ちが残念！まだまだ！という思いでしたが足は、だめよ、だめだめ！という声を発しているようでもなんとも複雑な気持ちでした。そして沈んだ気持ちでバスに乗り桜丘高校に戻るとそこは感動の嵐が吹き荒れていました。保護者の方の愛情たっぷりのめった汁、そしてゴールする生徒さんを、校長先生はじめ暖かく迎え入れる拍手、声援、握手、胴上げ、ハグ、音楽……。終始真剣に取材された放送部の皆さん、休憩をとらずマイペースを貫きゴールされた山田会長、3Sを支えてくださった皆様、最高の感動をありがとうございました！百聞は一見に如かず。3S万歳！





11月1日 ニュースーパー発表会

委員会報告

総務広報委員会

総務広報副委員長 寺沢 進一

総務広報委員会では、年2回発行のこの「こやす坂」の編集を主な活動内容としています。学校行事、部活動の各種大会成績、我々PTAの活動、授業評価や学校の指導内容やそのあり方などについて、より良いコンテンツの選択と誌面の構成に、皆で意見を出し合っています。この活動から、PTAの皆さまに桜丘高校についてよりご理解を深めていただき、また、各種行事へのご参加をいただき、PTA活動を充実させる一助となれば幸いに存じます。9月発行の第40号、今回の第41号ともに、実際に行事に参加された委員の方々の生の声を、また先生方のご指導についても、現実に即した実践的なお言葉をお届けしております。今後も、この「こやす坂」で子供たちの学校での生活ぶりや活動を知り、また卒業後には思い出のアルバムとしてご



11月1日 外国人との交流研修

閲読頂きたいと思えます。なお、本校ウェブサイトにPDF版も掲載しておりますので、併せてご利用下さい。ご寄稿いただきました皆さま、本誌の編集にご尽力いただきました先生方に心より感謝を申し上げます。

母親保健委員会

母親保健委員長 松枝 雅子

母親保健委員会は、金沢地区母親代表委員会に参加しました。六月十八日「協働社会における地域の教育」安嶋是晴氏(金沢大学助教)。九月三日「PTAと協力できること」近年の高校生事情から」松田等氏(石川県警本部刑事部長)。二月四日「企業としてのインターンシップへの思い」宮川昌江氏(株シーピーユー代表取締役社長)の三回の講演会を聴きました。
講演の中で、県内の大学生の就職状況や高校生の犯罪実態を知り、高校生のおかれている危険性を再認識しました。
金沢地区の他の高校の保護者の方



11月4日 NSH講演会

講師のロバート=キャンベルさん

との交流の機会もふえました。委員の皆様には、桜高祭、3S歩行ではめった汁作りのお手伝いにも積極的に協力していただき、ありがとうございました。

生活安全委員会

生活安全委員長 岡田 喜樹

本年度の生活安全委員会は十九名で活動を行いました。
主な活動内容は、本校生徒の生活指導と交通安全指導、県高P連の県下一斉自転車マナー指導(六月と九月の年二回)と金沢地区高P連の生活指導委員会(年間三回)への参加です。
県下一斉自転車マナー指導では、通学路である鳴和と大樋の交差点に立ち、自転車乗車マナーだけではなく、挨拶の励行などの指導も行いました。
本校の生徒はマナーも良く、大きな声での挨拶ができており、とても気持ちの良い時を過ごすことができました。今後も、PTAの大切な活動の一つとしていきたいと思えます。



11月19日 「Pepperくん」来校

12月19日 2年生学習合宿

於：白山青年の家

大学選びと保護者の視点
 進路指導課長 島崎 徹

ビジネスを成功に導く会社のノウハウを忠実に実行する力が求められていた1970年頃の大学進学率は17%でしたが、現在は18歳人口の約52%が大学に進学するようになり、また社会のしくみが複雑になるに伴って、自ら課題を発見し、他の人と協働して解決できる人材が求められるようになってきています。

たとえば約十年前前は、①問題発見・解決能力、②論理的・批判的思考力、③コミュニケーション能力、④組織を問わず発揮できる力、⑤必要に応じて求められる力を、今はいくらに加えて、⑥異分野の人材と協力して問題を解決する力、⑦必要に応じて学び直す力、⑧環境を問わず発揮できる力、⑨国境を越えて協働する力、を企業が求めています。

変化の予測がつかないこれからだからこそ、どのような未来になっても活躍できるように訓練しておく必要があり、「成長し続けられる力」を身につけることが大学進学の際も大きな意味ともいえます。

「子どもに幸せになってほしい」は保護者に共通な願いです。「失敗させたくない」「リスクを少なくしたい」と思い、「有名大学に入れば安心」「資格があれば困らない」「就職率が高い大学なら安心」と考えるのは決して間違いではありませんが、これから先の十年、二十年後の社会を考えながら、保護者の皆様には、自立・成長が期待できる最良の

大学をお子様とともに選んでいただきたいと思えます。

- 【大学選びのうえでの保護者の視点】
- ①大学入試をゴールと考えるなど、進学を目的化してはいけません。
 - ②これからの社会の変化を考えつつ、子どもが何をしたいかを一番大切にします。
 - ③資格取得だけではなく、子どもの強みを伸ばすという視点を持つ。
 - ④将来の就職については、子どもの強み、希望や可能性を重視する。
 - ⑤子どもを自立・成長させてくれる大学を選ぶ。

生徒指導の現状について
 生徒指導課長 本間 淳

六月と一月に全校生徒を対象に「桜高生活アンケート」を実施しました。

あいさつについて(下図参照)

今年度は「自ら進んであいさつする」を目標としました。
 八割の生徒が「自ら進んであいさつする」と回答しています。「時々」「ほとんどしない」の理由は「面倒くさい」「恥ずかしい」「朝はだるい」「相手がしてくれないか不安」「気分による」などをあげています。

携帯電話について(下図参照)

「平日の自宅での使用時間」は、全体では短縮しているようですが、学年別では1年の使用時間が増えているようです。
 「使用時間が長いもの」は、全体では「音楽や動画」ですが、男子は「ゲーム」、女子は「ライン」も多い

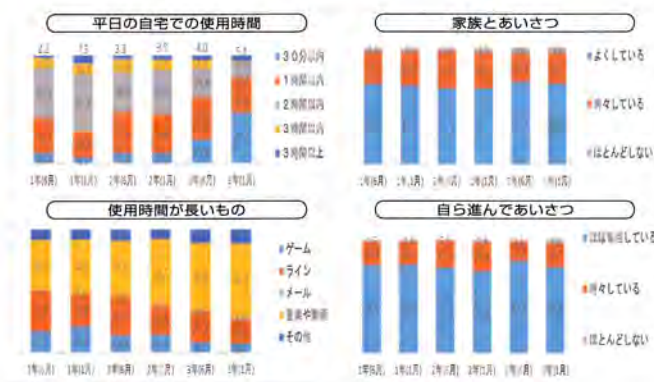
ようです。「その他」ではツイッター、インスタグラムがあがっています。

自転車マナー

「マナー違反」については全体的に増加傾向にあります。「尼安坂乗車」も禁止になっているにもかかわらず、2割の生徒が「ある」と回答しています。

また「駐輪場で施錠」については、「時々」「しない」と回答した生徒が七十名ほどで、「面倒くさい」「盗まれないと思う」などの理由をあげています。

普段の規範意識が学校目標達成に繋がっていきます。今後ともご協力よろしくお願いいたします。



第 2 回 生徒授業評価について

教務課

本校では、生徒の学力向上を目指し、教員の授業力・指導力を高める取り組みを行っています。今年度は、各教科合わせて13回の研究授業を行い、指導法等の改善に向けた研究・協議を行いました。6月と11月には、教員間で相互授業参観を行いました。特に11月は、授業力・指導力の高い教員から学ぼうという意欲が高まり、授業参観の回数は6月に比べ大幅に増加しました。また、7月実施の第1回生徒授業評価をもとにそれぞれのクラスの授業を振り返って見直し、プロジェクター等のICT機器を活用した授業やアクティブ・ラーニングを取り入れた授業など工夫と改善を図りました。

12月に実施した第2回授業評価結果が下のグラフです。評価項目1「ねらいがわかる」、2「熱意や工夫が感じられる」、3「説明や指示がわかりやすい」、4「考えさせる場面を設けている」、項目5の「授業を受けてさらに学びたくなる」のどの項目も7月の結果からのポイント増加が見られました。項目1から4においては、A「よくあてはまる」またはB「あてはまる」と回答した生徒はほぼ90%となりました。項目5の「授業を受けてさらに学びたくなる」については、A・B合わせて77.2%と7月からは増加していますが、評価項目1～4に比べて下回っています。

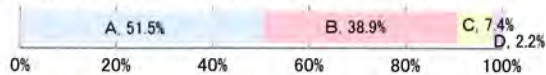
項目6「授業スピード（学習進度）」、7「授業内容のレベル（難易度）」では、ちょうど良いが70%近くを占めていますが、生徒の力をさらに伸ばすために授業進度や内容のレベルを上げて良いかもしれません。項目8「予習・復習をして授業に臨んでいる」ではA・B合わせて44.1%と7月からは増加していましたが、十分とはいえない数値です。

これらのことを受け、生徒の興味・関心を高め、自ら学びたいようになるような授業を目指して一層の工夫と改善を求めていきたいと思えます。

【全生徒・全教科の集計】

A:よくあてはまる B:あてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

1 この授業は、「ねらい」がよく分かる。



2 この授業は先生の熱意や工夫が感じられる。



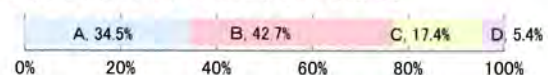
3 先生の説明や板書（実技では指示）はわかりやすい。



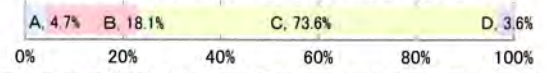
4 授業の中では、先生は考える場面を設けている。



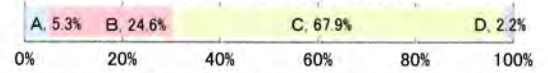
5 授業を受けて、さらに学びたくなる。



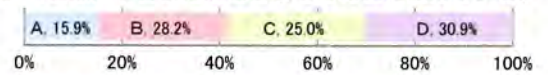
6 授業のスピード（学習進度）についてどう思いますか。
【A速すぎる Bやや速い Cちょうどよい D遅い】



7 授業内容のレベル（難易度）についてどう思いますか。
【A難しすぎる Bやや難しい Cちょうどよい D易しい】



8（私は）予習または復習をして授業に臨んでいる。



学校評価で保護者の皆さまからいただいたご意見への回答

- Q: 駐車場がなく、とても不便。学校行事に参加しなくて学校に行っても帰された。とても残念です。検討してください。
- Q: せめて行事が行われるときだけでも心配なく車でいきたい。どうしても公共の機関では時間的にしんどいことがあります。
- Q: 駐車場を整備し、車で来校できるようになれば行事に参加し、学校の様子をうかがい知ることができる。駐車場の確保を切実に希望します。

A: 駐車場に関するお問い合わせは、以前よりいただいております。新校舎完成に伴い、校地内に来訪者用の駐車スペースを30台程度確保することができましたので、保護者の方が時間差で来校いただく保護者懇談会には自家用車でおいでいただくことは可能です。しかし、PTA総会や桜高祭等、一度にたくさんの保護者の方が来校される際には、自家用車を収容するスペースはありません。また、近隣の商業施設についても、施設利用客の駐車を妨げることになり、施設側の協力が得られない現状です。

本校は、学校行事等への参加を積極的に保護者の方々に呼びかけており、できる限り多くの方に来校いただきたいと考えておりますが、このような事情を考慮いただき、ご不便をおかけしますが、できるだけ公共交通機関での来校をお願いします。

特 集 桜高文化部 「文武両道」の一翼として



合唱部



華道部



箏曲部



吹奏楽部



アクティヴ・サイエンス部



ESS部



美術部



演劇部



放送部



郷土研究部



文芸部



茶道部



真剣な眼差しで新聞作成



ひろしま総文総合開会式フィナーレ



夏の本紙に向けて企画会議



南三陸町防災庁舎前

新聞部

部長 二年 國谷 明日香

私たち新聞部は、現在2年生3人、1年生2人の計5人で活動しています。年間に4回校高新聞本紙を発行し、約15回速報を発行しています。今年5月に宮城県へ行って取材をしたり、8月に全国総文文島大会に参加するなど、積極的な活動を行っています。さらに県コンクールでは7年連続の最優秀賞を受賞した他、全国コンクールでも高い評価をいただいています。

そんな私たちの大きな悩みは、部員が少ないことです。取材や印刷の際に人手が足りず、1人の負担が大きくなるがちです。特に私たち2年生の代では退部者が続出し、これから満足のいく活動ができないのではないかと不安になることも多々ありました。しかし、人数が少ないからこそ部員間の仲が良く、信頼も厚いので、今まで頑張っ

て新聞を発行し続けることができていたのだと思います。私は今残ってくれている部員の大切さと有り難みを感じることができました。これから夏の本紙という私たちの集大成の作成が始まります。それに向けて、今まで以上に大変なことがたくさん出てくると思いますが、今いる部員と新しく入ってきてくれる1年生と力を合わせて乗り越えていけるように頑張ります。

運動部各種大会上位入賞者

県新人

- 水泳部 男子 50m 平泳ぎ 2 位 目細 広大
- 陸上部 女子 100m 1 位 田中 里佳
- 女子 200m 2 位 田中 里佳
- 女子 4×100mR 6 位 東/團野/津田/田中
- 女子 4×400mR 7 位 安藤/田中/團野/津田
- 男子テニス部 シングルス 準優勝 七浦 昂太
- 馬術 障害飛越競技 B 3 位 田中 真織
- サッカー部 男子エベ個人 1 位 西垣匠一郎
- フェンシング 男子個人形 1 年 優勝 中村 由輝
- 空手道部 男子団体組手 2 位
- 剣道部 男子団体 3 位 四部丸将己
- 女子団体 準優勝 山下 珠梨
- 男子個人 3 位
- 女子個人 準優勝
- 女子学校対抗 3 位

その他

- 女子バドミントン部 第 66 回石川県高等学校バドミントン根上大会 女子団体 3 位
- 柔道部 第 38 回金沢地区高等学校柔道大会 男子個人 66kg 優勝 堀川 宙
- 女子ソフトテニス部 平成 28 年度金沢地区高等学校夏季大会 サブリーグ 3 位
- メインリーグ 3 位
- 剣道部 第 60 回段別剣道選手権大会 男子二段の部 3 位 供田 崇弘
- 女子二段の部 優勝 高木 夏海
- 3 位 東 咲貴子
- 3 位 徳山 瑠実
- 第 58 回加賀地区剣道大会 男子団体 3 位
- 女子団体 準優勝
- 男子個人 優勝 四部丸将己
- 女子個人 優勝 東 咲貴子
- 第 2 回百万石杯争奪高校剣道交流会 女子団体 敢闘賞
- 平成 28 年度石川県高等学校剣道選抜大会 男子団体 3 位
- 女子団体 準優勝
- 第 65 回都道府県対抗 剣道優勝大会県予選会 先鋒の部 優勝 四部丸将己

●サッカー部

- 第 20 回金沢市サッカー協会 会長杯高校 1 年生サッカー大会 3 位
- 高内宮杯 U18 石川サッカーリーグ 2016 フェアプレー賞
- 優秀選手賞 傳馬 昂太
- 第 95 回全国高等学校サッカー選手権大会石川県大会 3 位
- 優秀選手賞 DF 泉野 直人/角田 勇真

●弓道部

- 第 30 回金沢地区高等学校弓道大会 準優勝
- 平成 28 年度第 28 回石川県高等学校弓道冬季錬成大会 女子団体 優勝
- 平成 28 年度第 33 回石川県高等学校弓道如月大会 女子団体 3 位
- 第 6 回小松市ユース陸上競技選手権大会 男子 800m 3 位 金宮 竜弥
- 第 28 回全日本びわ湖クロスカントリー大会 2 部男子 8 位 秋野 匠真

●陸上部

- 第 29 回金沢市空手道選手権大会

●空手道部

- 男子個人組手 優勝 堀江 祐斗
- 男子個人組手 準優勝 小西 琉以
- 男子個人組手 3 位 吉田 智葵
- 男子個人組手 3 位 佐藤 颯準
- 男子個人形 準優勝 堀江 祐斗
- 男子個人形 3 位 小西 琉以

全国大会・北信越

●陸上部

- 第 10 回日本ユース 陸上競技選手権大会 女子 100m 7 位 田中 里佳
- 第 71 回国民体育大会 女子 100m 7 位 田中 里佳

●空手道部

- 第 30 回北信越高等学校 空手道新人大会

●剣道部

- 男子団体組手 5 位
- 平成 28 年度北信越高等学校 剣道新人大会 男子団体 3 位



文化部各種成績

その他

- 演劇部 第 68 回石川県高等学校演劇合同発表会 優秀賞
- 新聞部 第二十回全国高校新聞年間紙面審査 優良賞
- 第 65 回石川県高等学校新聞コンクール 総合の部 最優秀賞
- 部門の部 企画賞
- 学芸賞
- 第 46 回全国高校新聞コンクール 優秀賞
- 美術部 第 36 回石川県高校総文美術展 美術工芸部門 優良賞 大江美咲/中森忍
- 平成 28 年度金沢地区美術展 美術工芸部門 優良賞 石野美住子
- 吹奏楽部 第 64 回石川県吹奏楽コンクール 金賞
- 第 57 回北陸吹奏楽コンクール 銀賞
- 第 10 回中部日本管楽器 個人重奏コンテスト石川県大会 金賞 安嶋 美優
- 第 40 回北陸アンサンブルコンテスト フルーツ四重奏 金賞

●文芸部

- 平成二十八年高校生による「創作詩」 入賞 南 愛香里
- 文芸作品コンクール 俳句部門 優秀賞 木下由梨奈
- 優良賞 南 愛香里
- 優良賞 茶谷 美月
- 井上 莉那
- 中村 望美
- 中村 望美

●ESS部

- 第 38 回英語劇祭 詩部門 優秀賞
- 第 1 位 最優秀女優賞 蔵 玲奈

●郷土研究部

- 平成 28 年度石川県高等学校文化連盟郷土部会秋季合同研究発表会 優良賞

●放送部

- 平成 28 年度石川県高校放送コンテスト アナウンス部門 入選 滝上なり佳
- 優良賞 渡邊衣乃莉
- 優秀賞 泉野 颯斗

- 第 60 回石川県高等学校放送作品コンクール 第四部門 佳作 優良賞

個人

- 第 62 回読書感想文コンクール 自由読書の部 最優秀賞 辻 桜乃
- 優良賞 山崎 稔琉
- 生地 梨乃

